



2021年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年8月5日

上場会社名 ザ・パック株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3950 URL <https://www.thepack.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 稲田 光男
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役コーポレート本部長 (氏名) 藤井 道久 (TEL) 06(4967)1221
 四半期報告書提出予定日 2021年8月11日 配当支払開始予定日 2021年9月2日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第2四半期の連結業績（2021年1月1日～2021年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第2四半期	36,844	2.2	1,459	18.7	1,600	16.4	1,069	23.8
2020年12月期第2四半期	36,046	△18.6	1,229	△52.6	1,375	△50.1	863	△52.1

(注) 包括利益 2021年12月期第2四半期 1,421百万円 (457.8%) 2020年12月期第2四半期 254百万円 (△84.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第2四半期	56 31	56 24
2020年12月期第2四半期	45 51	45 45

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第2四半期	82,469	60,603	73.4
2020年12月期	83,556	59,739	71.4

(参考) 自己資本 2021年12月期第2四半期 60,517百万円 2020年12月期 59,651百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	30 00	—	30 00	60 00
2021年12月期	—	25 00	—	—	—
2021年12月期（予想）	—	—	—	25 00	50 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年12月期の連結業績予想（2021年1月1日～2021年12月31日）

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	81,000	3.3	3,800	16.0	4,000	10.9	2,700	12.9	142 17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年12月期2Q	19,900,000株	2020年12月期	19,900,000株
② 期末自己株式数	2021年12月期2Q	904,897株	2020年12月期	909,347株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年12月期2Q	18,992,624株	2020年12月期2Q	18,982,396株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想等の将来に関する記述は、業績に影響を与える不確実な要因に係る仮定及び本日現在における入手可能な情報を前提としており、実際の業績等は様々な要因で大きく異なる結果となる可能性があります。

なお、業績予想に関しましては、【添付資料】P.3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症が変異株などで再拡大する中、個人消費は徐々にですが回復しつつあります。小売業の売上はスーパーマーケットが改善、コンビニエンスストアでも来客数の落ち込みが縮小、百貨店の売上も改善に向かっていきます。また、外食やレジャー関連の回復が遅れる一方で、巣籠り需要は引き続き好調、市場の二極化が続いています。

米国の経済は、コロナワクチンの接種の進展に伴い、人々の外出機会が増加、個人消費はサービス業を中心に復調、企業活動も拡大が続いています。一方、中国の経済は、コロナ感染の抑え込みに成功しており、全体としては順調な回復が続いていますが、小売業は緩やかな復調にとどまり、個人消費の回復は旅行・レジャーなどのサービス分野で遅れています。

このような状況の中、当社は「前進のためのリセット」をスローガンに掲げ、グループ全社が結束して新たな市場開拓、積極的な設備投資、品質管理の改善など業績の向上に努めてまいりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大は、当社グループの経営成績に影響を及ぼしました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は368億44百万円（前年同期比2.2%増加）、営業利益は14億59百万円（前年同期比18.7%増加）、経常利益は16億円（前年同期比16.4%増加）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は10億69百万円（前年同期比23.8%増加）となりました。

セグメントの業績は、次の通りであります。

(紙加工品事業)

当第2四半期連結売上高の68.8%を占めるこの部門では、紙袋（対連結売上高構成比26.3%）は、国内では新型コロナウイルス感染症拡大による個人消費の減速と一部の得意先の紙袋有料化の影響を受け販売は減少しました。しかし、特百嘉包装品貿易（上海）有限公司とザ・パックアメリカコーポレーションの海外子会社が好調に推移し、同上売上高は96億84百万円（前年同期比1.8%増加）となりました。

紙器（同上構成比23.9%）は、テイクアウト用の食品パッケージの販売が好調に推移し、同上売上高は88億6百万円（前年同期比17.9%増加）となりました。

段ボール（同上構成比15.7%）は、メーカーやEC市場向け販売が好調で、同上売上高は57億78百万円（前年同期比17.4%増加）となりました。

印刷（同上構成比2.9%）は、株式会社京浜特殊印刷、日幸印刷株式会社ともに売上が堅調に推移し、同上売上高は10億58百万円（前年同期比3.7%増加）となりました。

以上により、この部門の売上高は253億27百万円（前年同期比10.5%増加）となり、営業利益は14億16百万円（前年同期比18.6%増加）となりました。

(化成品事業)

当第2四半期連結売上高の14.4%を占めるこの部門では、紙おむつ用製品の販売減少や新型コロナウイルス感染症拡大による国内専門店向けの販売が減少したほか、昨年7月から実施されたレジ袋有料化の影響により、同部門の売上高は53億23百万円（前年同期比24.7%減少）となり、営業利益は1億63百万円（前年同期比33.5%減少）となりました。

(その他)

当第2四半期連結売上高の16.8%を占めるこの部門では、量販店向け用度品等の販売に回復の兆しが見え、また、カンナル印刷株式会社の売上も好調に推移し、同部門の売上高は61億92百万円（前年同期比2.4%増加）となり、営業利益は物流費の改善もあり3億78百万円（前年同期比45.4%増加）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債、純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ10億86百万円減少し、824億69百万円となりました。これは主に「現金及び預金」29億26百万円・「有価証券」6億2百万円・「投資有価証券」3億48百万円の増加、「受取手形及び売掛金」55億27百万円の減少によるものです。

当第2四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ19億49百万円減少し、218億66百万円となりました。これは主に「支払手形及び買掛金」17億34百万円・「電子記録債務」3億21百万円の減少によるものです。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ8億63百万円増加し、606億3百万円となりました。これは主に「利益剰余金」4億99百万円・「その他有価証券評価差額金」2億20百万円の増加によるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物の残高は、前第2四半期連結累計期間に比べて10億16百万円(5.3%)減少し、181億51百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益の計上が15億95百万円となり、仕入債務の減少20億89百万円、たな卸資産の増加2億7百万円等があった一方、売上債権の減少55億77百万円、減価償却費10億7百万円等により61億43百万円の収入(前第2四半期連結累計期間は29億3百万円の収入)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の売却による収入44億2百万円等があった一方、有価証券の取得による支出50億5百万円、有形固定資産の取得による支出18億1百万円等により27億64百万円の支出(前第2四半期連結累計期間は14億14百万円の支出)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払額5億69百万円等により5億23百万円の支出(前第2四半期連結累計期間は6億8百万円の支出)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2021年2月5日に公表しました内容から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,234	16,161
受取手形及び売掛金	20,731	15,203
有価証券	9,099	9,702
商品及び製品	4,958	5,122
仕掛品	763	865
原材料及び貯蔵品	830	784
その他	555	694
貸倒引当金	△13	△18
流動資産合計	50,160	48,516
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,284	6,310
機械装置及び運搬具（純額）	6,989	6,614
工具、器具及び備品（純額）	355	364
土地	8,302	8,302
建設仮勘定	616	960
有形固定資産合計	22,547	22,552
無形固定資産	190	593
投資その他の資産		
投資有価証券	9,104	9,452
繰延税金資産	583	468
その他	1,022	935
貸倒引当金	△53	△49
投資その他の資産合計	10,657	10,807
固定資産合計	33,395	33,953
資産合計	83,556	82,469

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,183	9,449
電子記録債務	5,330	5,008
1年内返済予定の長期借入金	30	29
未払法人税等	55	584
賞与引当金	230	257
役員賞与引当金	18	17
その他	3,506	3,154
流動負債合計	20,356	18,500
固定負債		
長期借入金	-	72
繰延税金負債	485	472
退職給付に係る負債	2,758	2,636
その他	214	184
固定負債合計	3,459	3,365
負債合計	23,816	21,866
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,553	2,553
資本剰余金	3,164	3,164
利益剰余金	55,860	56,360
自己株式	△2,717	△2,703
株主資本合計	58,861	59,374
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	987	1,207
繰延ヘッジ損益	0	0
為替換算調整勘定	△310	△186
退職給付に係る調整累計額	112	121
その他の包括利益累計額合計	790	1,142
新株予約権	65	63
非支配株主持分	22	22
純資産合計	59,739	60,603
負債純資産合計	83,556	82,469

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
売上高	36,046	36,844
売上原価	27,549	28,182
売上総利益	8,496	8,661
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	1,864	1,784
給料及び手当	1,939	1,961
役員報酬	220	213
貸倒引当金繰入額	12	2
賞与引当金繰入額	121	130
役員賞与引当金繰入額	19	16
退職給付費用	142	139
減価償却費	171	186
賃借料	1,376	1,289
その他	1,396	1,477
販売費及び一般管理費合計	7,266	7,202
営業利益	1,229	1,459
営業外収益		
受取利息	51	52
受取配当金	51	44
受取賃貸料	27	26
為替差益	15	13
その他	20	17
営業外収益合計	165	154
営業外費用		
支払利息	0	0
賃貸収入原価	4	4
売上割引	2	2
その他	11	5
営業外費用合計	19	13
経常利益	1,375	1,600
特別利益		
固定資産売却益	15	-
特別利益合計	15	-
特別損失		
固定資産売却損	0	-
固定資産除却損	29	4
投資有価証券評価損	55	-
特別損失合計	86	4
税金等調整前四半期純利益	1,305	1,595
法人税、住民税及び事業税	307	524
法人税等調整額	135	3
法人税等合計	443	528
四半期純利益	861	1,067
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△2	△2
親会社株主に帰属する四半期純利益	863	1,069

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益	861	1,067
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△606	220
繰延ヘッジ損益	△0	0
為替換算調整勘定	△38	124
退職給付に係る調整額	38	8
その他の包括利益合計	△607	353
四半期包括利益	254	1,421
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	257	1,421
非支配株主に係る四半期包括利益	△2	△0

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,305	1,595
減価償却費	830	1,007
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	5	0
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△10	26
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△23	△1
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△126	△110
受取利息及び受取配当金	△103	△97
支払利息	0	0
固定資産売却損益 (△は益)	△15	-
固定資産除却損	29	4
投資有価証券評価損益 (△は益)	55	-
売上債権の増減額 (△は増加)	9,778	5,577
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,146	△207
仕入債務の増減額 (△は減少)	△6,314	△2,089
その他	△463	357
小計	3,804	6,065
利息及び配当金の受取額	102	92
利息の支払額	△0	△0
法人税等の支払額	△1,002	△14
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,903	6,143
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△3,500	△5,005
有価証券の売却による収入	4,500	4,402
貸付金の回収による収入	2	13
有形固定資産の取得による支出	△1,456	△1,801
有形固定資産の売却による収入	28	-
無形固定資産の取得による支出	△4	△434
投資有価証券の取得による支出	△1,014	△42
投資有価証券の売却による収入	-	7
敷金及び保証金の差入による支出	△13	△11
その他	43	106
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,414	△2,764
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	-	100
長期借入金の返済による支出	△28	△28
配当金の支払額	△568	△569
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△4	-
その他	△6	△25
財務活動によるキャッシュ・フロー	△608	△523
現金及び現金同等物に係る換算差額	△20	71
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	860	2,926
現金及び現金同等物の期首残高	18,307	15,224
現金及び現金同等物の四半期末残高	19,168	18,151

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。